



会場中に「桑折町」の文字が掲げられました

楽天イーグルス戦 桑折町デー開幕

東北楽天ゴールデンイーグルス（以下楽天イーグルス）「献上桃の郷」桑折町デーが5月17日、楽天生命パーク宮城で開催されました。これは、県消費者風評対策市町村支援事業交付金を活用し、町が冠試合協賛したもので、桃など原発事故による町産品の風評払拭と桑折町のPRのために行われました。

イベント当日は、スタジアムのあちこちに町のロゴマークをあしらったのぼり旗が掲げられ、大型ビジョ

RAKUTEN

に、観光パンフレットや至福の桃グミをプレゼントし、仙台の皆さんに町をPRしました。

試合前は、楽天イーグルスの選手と対戦相手である



町の特産品等が当たる抽選会は長蛇の列に

ンでは、町産桃や醸芳幼稚園の園児が登場するPR動画が映し出されました。また、物販ブースでは、町産野菜や特産品が当たる抽選会が行われ、生産者が農産物の安全性を発信しました。さらに、入場ゲートでは、約2万3千人の来場者

福岡ソフトバンクの選手に、町産桃の目録を贈呈。その後、高橋宣博町長による始球式で試合が始まり、町から駆け付けた約160人の応援団の熱い声援が楽天イーグルスの選手に届き、最終回で逆転勝利を収めました。



町長の始球式で試合開始。町からは約160人の野球ファンが応援に駆け付けました

◎ INTERVIEW 福島人 ふくしまプライド



東北を元気づける活躍をしたい

内野手
内田 靖人さん
yasuhito uchida

いわき市で育ち、2013年に常総学院高から楽天イーグルスへ入団しました。桑折町にある聖光学院高のグラウンドには、何度か練習試合でお邪魔しました。福島県代表として、試合で結果を残し、東北を元気づけられる活躍をしたいです。

故郷に元気と勇気を届けたい。

福島県から楽天イーグルスへー

野球を通じてふるさとに貢献したい

営業本部
氏家 颯俊さん
soshun ujie

桑折町で生まれ育ち、高校時代は聖光学院高野球部でキャプテンを務めていました。大好きな野球を通じて、東北を盛り上げるべく(株)楽天野球団へ就職しました。念願叶って「桑折町デー」が実現し、地元の方々に生で試合を観ていただけて嬉しく思います。



楽天生命パークが桑折町に染まった日

【東北楽天ゴールデンイーグルス「献上桃の郷」桑折町デー】

桑折町を象徴するかのような、桃色の風船が舞い上がる楽天生命パーク宮城。風評の払拭と町のPRのため、5月17日に、「献上桃の郷」桑折町デーとして、町の冠試合が盛大に開催されました。

当日の様子と、楽天イーグルスで活躍する、福島県出身のお二人の独占インタビューをお送りします。

